GREENON

THE GOLF WATCH sport

（ザ・ゴルフウォッチ スポルト／スポルトプラス共通）

サポートツール 取扱説明書

使用方法編

第 1.1 版

目次

※ パソコン(Adobe Reader)でご覧の場合は、目次の各章・節をクリックすると、その章・節へジャンプします。

また、Adobe Reader の「しおり」アイコンをクリックするとしおりが表示され、各章・節へのジャンプを簡単に行うことができます。

1. はじめに

グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　スポルト（スポルトプラス）』 サポートツール（以下「サポートツール」と記述します）とは、以下の機能を持つソフトウェアです。

（1） スコアデータ・ショット履歴の保存
（2） スコアデータ・ショット履歴の消去
（3） コースデータの更新
（4） ファームウェアの更新

すなわち、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　スポルト（スポルトプラス）』に対する情報の読み書きは、全てサポートツールを通して行うこととなります。

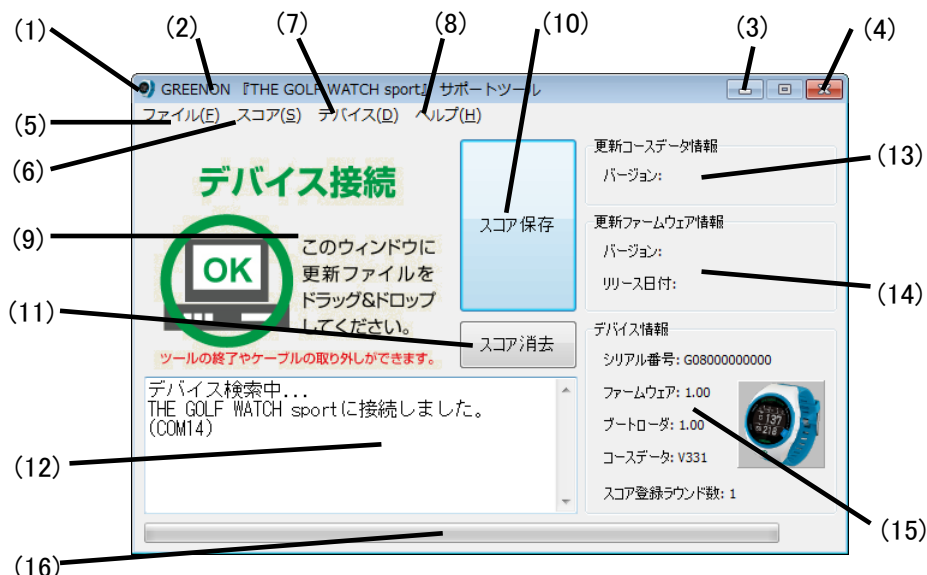
なお、サポートツールの実行には、事前にデバイスドライバをインストールしておく必要があります。

すなわち、**正常な動作を行うには、サポートツールとデバイスドライバの両方をインストールする必要があります。**

本マニュアルには、インストール後の使用方法を記述しております。インストール方法につきましては「サポートツール取扱説明書　インストール編」をご参照ください。

2. サポートツールの使用方法

グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ スポルト（スポルトプラス）』 サポートツールの使用方法を以下に記述します。

2.1. 各部の名称

(1) アプリケーションアイコン。クリックすると Windows のシステムメニューが表示されます。
(2) タイトル。「GREENON『THE GOLF WATCH sport』 サポートツール」と表示されます。
(3) 最小化ボタン。クリックするとサポートツールのウインドウを最小化します。
※ サポートツールは、最大化およびサイズ変更はできません。
(4) 閉じるボタン。クリックするとサポートツールを終了します。
(5) ファイルメニュー。クリックすると更新ファイルの指定などを行うサブメニューが表示されます。
(6) スコアメニュー。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の保存、消去を行うサブメニューが表示されます。
(7) デバイスメニュー。クリックするとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ スポルト（スポルトプラス）』デバイスの接続・切断を行うサブメニューが表示されます。
(8) ヘルプメニュー。クリックするとグリーンオン Web サイトの表示やバージョン情報の表示を行うサブメニューが表示されます。
(9) 処理状態イメージ。現在の処理状態をグラフィックスで表示します。
(10)スコア保存ボタン。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の保存を行います。
(11)スコア消去ボタン。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の消去を行います。
(12)メッセージ表示エリア。処理状態や処理結果が表示されます。
(13)更新コースデータ情報。コースデータ更新を行う際に、更新するコースデータのバージョンが表示されます。
(14)更新ファームウェア情報。ファームウェア更新を行う際に、更新するファームウェアのバージョンおよびリリース日付が表示されます。

(15)デバイス情報。接続中のデバイスのシリアル番号、ファームウェアバージョン、ブートローダバージョン、コースデータバージョン、スコア登録ラウンド数が表示されます。

画像表示部分には、以下のように接続中のデバイスの画像が表示されます。

ザ・ゴルフウォッチ スポルト ホワイト×ブルー	ザ・ゴルフウォッチ スポルトプラス ブラック×ブラック

(16)プログレスバー。更新処理やスコア保存処理の進行状況が表示されます。また、プログレスバー右側に更新処理やスコア保存処理の進行率(パーセンテージ)が表示されます。

2.2.　サポートツールの起動

(1) サポートツールを使用する前に、必ず本体を付属の専用充電／通信ケーブルを用いてパソコンの USB ポートに接続してください。接続方法は本体マニュアルの「クリップ型充電／通信ケーブル」、「充電方法」をご参照ください。

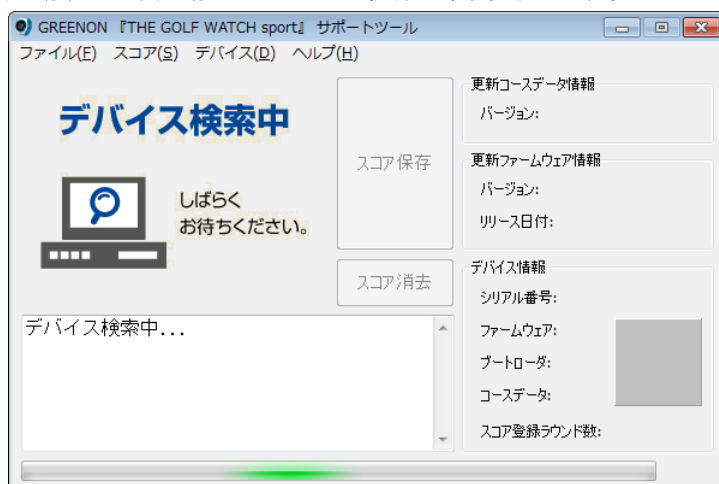
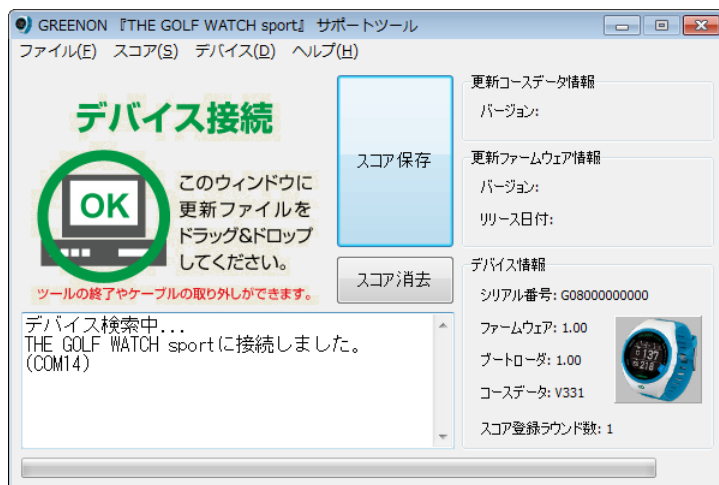
接続後に、メイン時計画面にバッテリーアイコンが表示されていることを確認します。

注意

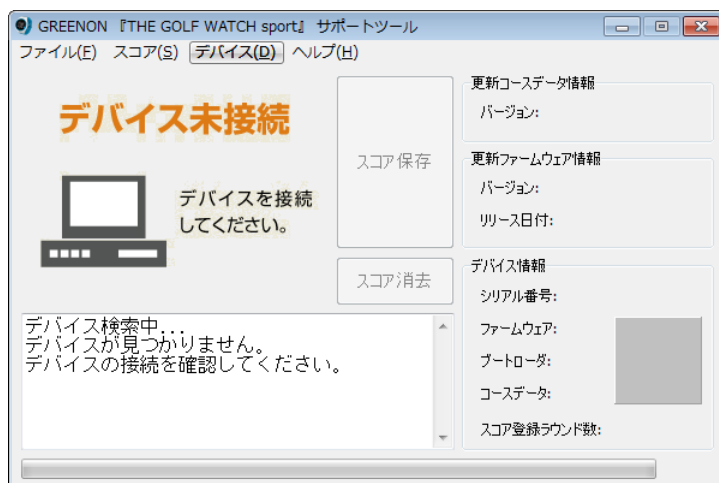
1. **サポートツールを動作させる際は、パソコンにはグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ スポルト(スポルトプラス)』を 2 台以上接続しないでください。**
2. **サポートツールを動作させる際は、パソコンにはグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ』シリーズやグリーンオン『ザ・ゴルフペンダント』、GPS ボイスコーチを同時に接続しないでください。**
3. **サポートツールの処理状態イメージに「処理中」と表示されている間は専用充電／通信ケーブルを外さないでください。**

(2) デスクトップ上のショートカットアイコン「THE GOLF WATCH sport」をダブルクリックして、サポートツールを起動します。

※ スタートメニューより「すべてのプログラム」→「MASA」→「GREENON 『THE GOLF WATCH sport』 サポートツール」をクリックしてもサポートツールを起動することができます。

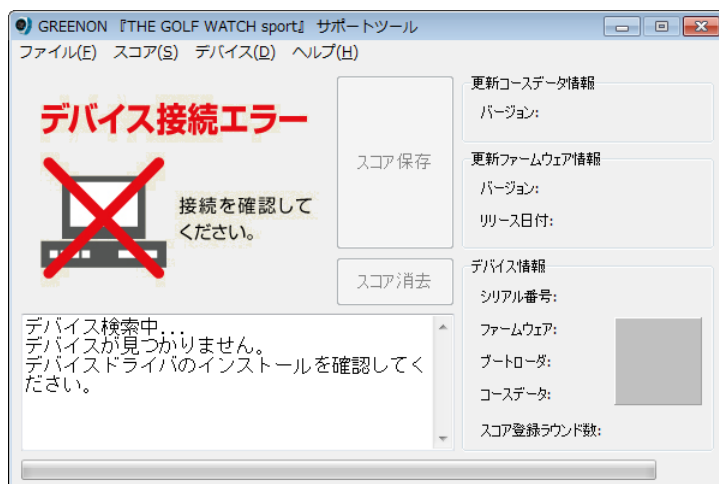
(3) 起動すると、自動的にデバイス検索が開始されます。

(4) サポートツールがデバイスを見つけると以下のように、処理状態イメージが「デバイス接続」となります。
(「COMXX」の XX 部分の数字は環境によって異なります。)

また、本体の画面表示が以下のように「USB 通信中」となります。

これで、パソコンと本体が通信できる状態となりました。

ここで、以下のように「デバイス未接続」と表示された場合は、閉じるボタンをクリックして一旦サポートツールを終了してください。

この場合は

- ケーブルが接続されていない
  （または本体と専用充電／通信ケーブルの接触不良）
- 専用充電／通信ケーブルの不良

などが考えられます。
ケーブルの接続を確認してから再度サポートツールを起動してください。

また、以下のように「デバイス接続エラー」と表示された場合は、閉じるボタンをクリックして一旦サポートツールを終了してください。

この場合は

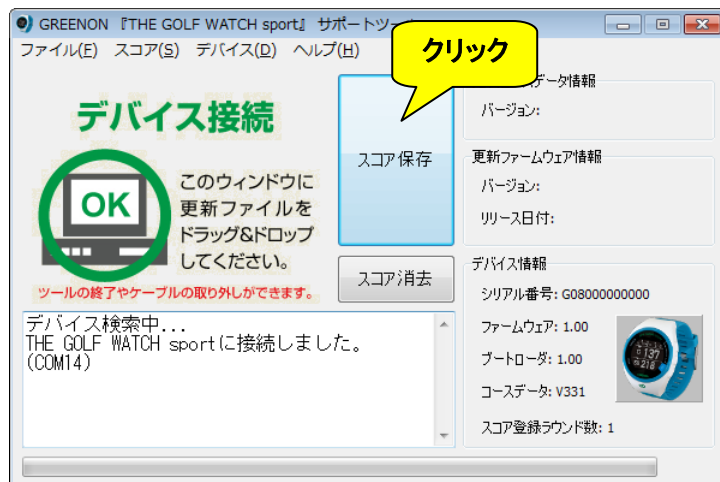
- デバイスドライバがインストールされていない
- ザ・ゴルフウォッチ スポルト（スポルトプラス）と共通のデバイスドライバを使用する機器（ザ・ゴルフウォッチシリーズ、ザ・ゴルフペンダント、GPS ボイスコーチなど）がパソコンに接続されている

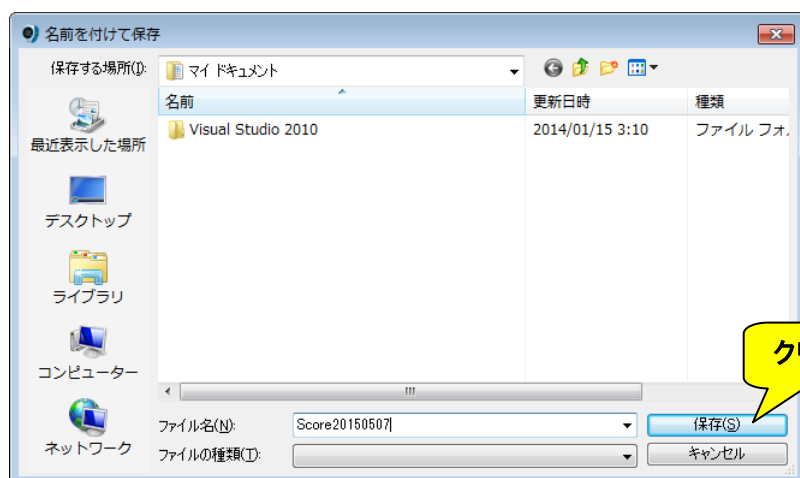
などが考えられます。
上記の状態に該当しないことを確認してから再度サポートツールを起動してください。

2.3. スコアデータ／ショット履歴の保存

以下の手順にて、本体に記録されたスコアデータ／ショット履歴の保存を行います。

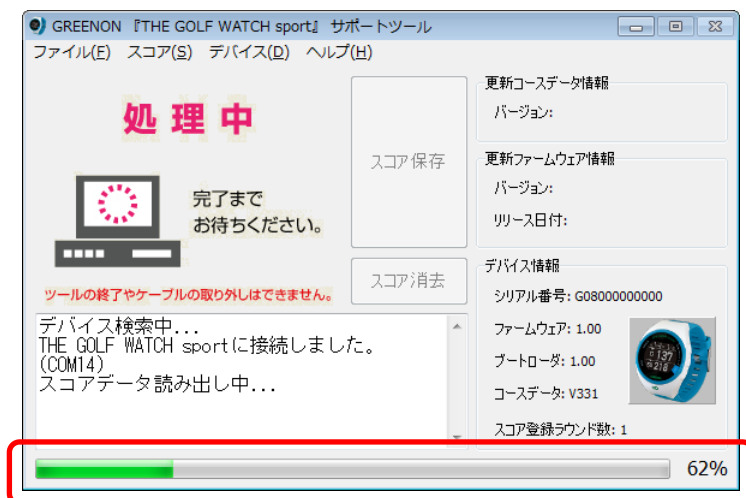
以下の手順はサポートツールを起動し、本体と接続された状態で行います。（接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。）

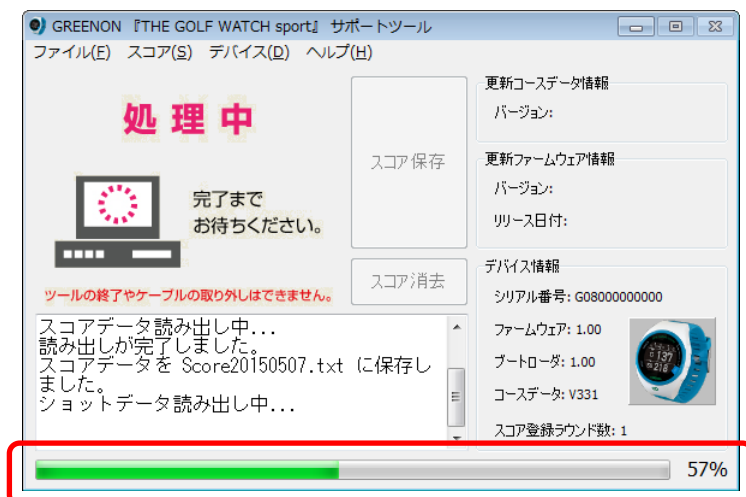
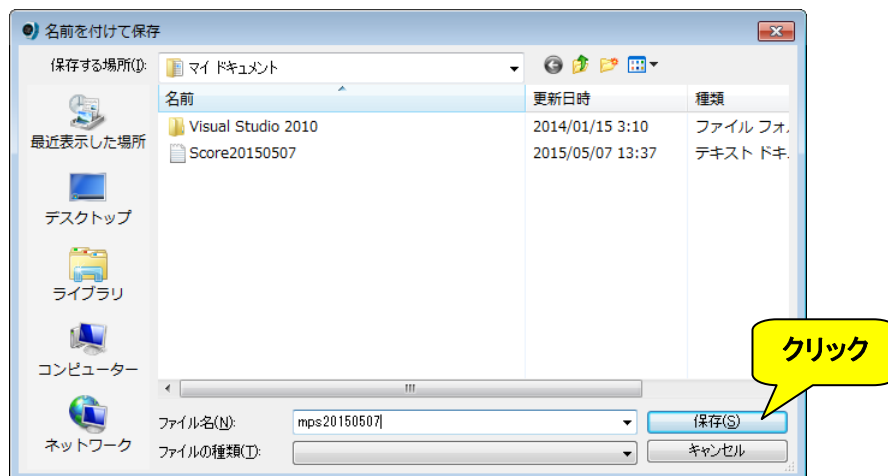
(1) 「スコア保存」ボタンをクリックします。

※ メニューより「スコア」→「スコアデータ・ショットデータ保存」をクリックすることによってもスコアデータ／ショット履歴の保存が可能です。

(2) ファイル名や保存フォルダーを必要に応じて変更し、「保存」をクリックします。

※ スコアデータファイルの保存フォルダーは変更しなければ「ドキュメント」フォルダーとなります。

※ スコアデータの保存ファイル名は変更しなければ「Score *YYYYMMDD*.txt」となります。

（*YYYYMMDD* = スコアデータ／ショット履歴保存を行った年月日）

(3)　スコアデータ読み出し中（進行状況がプログレスバーに表示されます。）

(4)　スコアデータ読み出しに続けてショットデータ読み出しが行われます。

（進行状況がプログレスバーに表示されます。）

(5)　ショットデータの読み出しが完了すると、以下のように「名前を付けて保存」ダイアログが再び表示されます。ここで、ショット履歴保存ファイル名を必要に応じて変更し、「保存」をクリックします。

※　ショット履歴ファイルの保存フォルダーは変更しなければ(2)でスコアデータファイルを保存したフォルダーとなります。

※　ショット履歴の保存ファイル名は変更しなければ「mps *YYYYMMDD*.kml」となります。
（*YYYYMMDD*＝ スコアデータ／ショット履歴保存を行った年月日）

(6)　「マイ ドキュメント」フォルダー（または、手順(2)にて指定したフォルダー）に、スコアデータファイルおよびショット履歴ファイルが保存されます。
以下のファイルが保存されます。

①　**「ファイル名.txt」ファイル**（「ファイル名」は手順(2)にて指定したファイル名です。）
スコアデータファイル
ラウンドした日付、コース情報、各ホールのショット数およびパット数が記録されています。スコアの入力方法につきましては、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　スポルト』本体の取扱説明書を参照してください。

②　**「ファイル名.kml」ファイル**（「ファイル名」は手順(5)にて指定したファイル名です。）
ショット履歴ファイル
ショット地点登録を行った日付・時刻、位置（経度・緯度）、ホール番号、ホール毎のショット数が記録されています。ショット地点の登録方法につきましては、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　スポルト』本体の取扱説明書を参照してください。

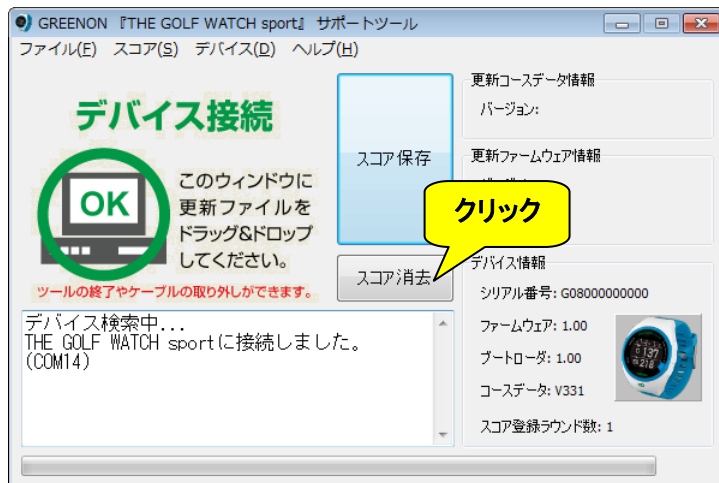
これらのファイルは、グリーンオン倶楽部内の「スコア管理」に登録が可能です。
スコア管理につきましては、グリーンオン倶楽部内の「スコア管理」より、マニュアルを参照してください。

2.4.　スコアデータ／ショット履歴の消去

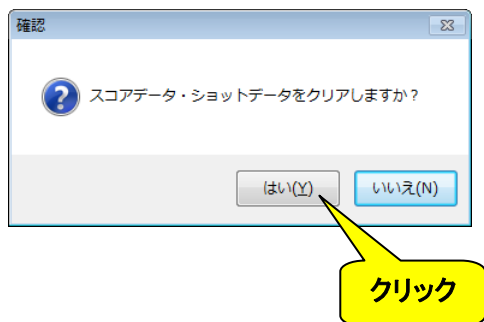
以下の手順にて、本体に記録されたスコアデータ／ショット履歴の消去を行います。

以下の手順はサポートツールを起動し、本体と接続された状態で行います。（接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。）

※　スコアデータ・ショットデータは本体で直接削除することもできます。

(1) 「スコア消去」ボタンをクリックします。

※　メニューより「スコア」→「スコアデータ・ショットデータ消去」をクリックすることによってもスコアデータ／ショットデータの消去が可能です。

(2) 以下のように確認ダイアログが表示されます。

スコアデータとショットデータの本体からの消去を実行する場合は「はい」、消去を行わない場合は「いいえ」をクリックします。

（3） スコアデータ／ショットデータ消去完了

スコアデータ／ショットデータ消去完了後、「デバイス情報」の「スコア登録ラウンド数」の表示が更新されます。

2.5.　コースデータの更新

以下の手順にて、本体のコースデータの更新を行います。

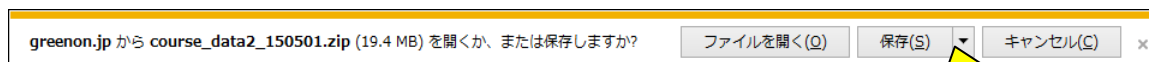
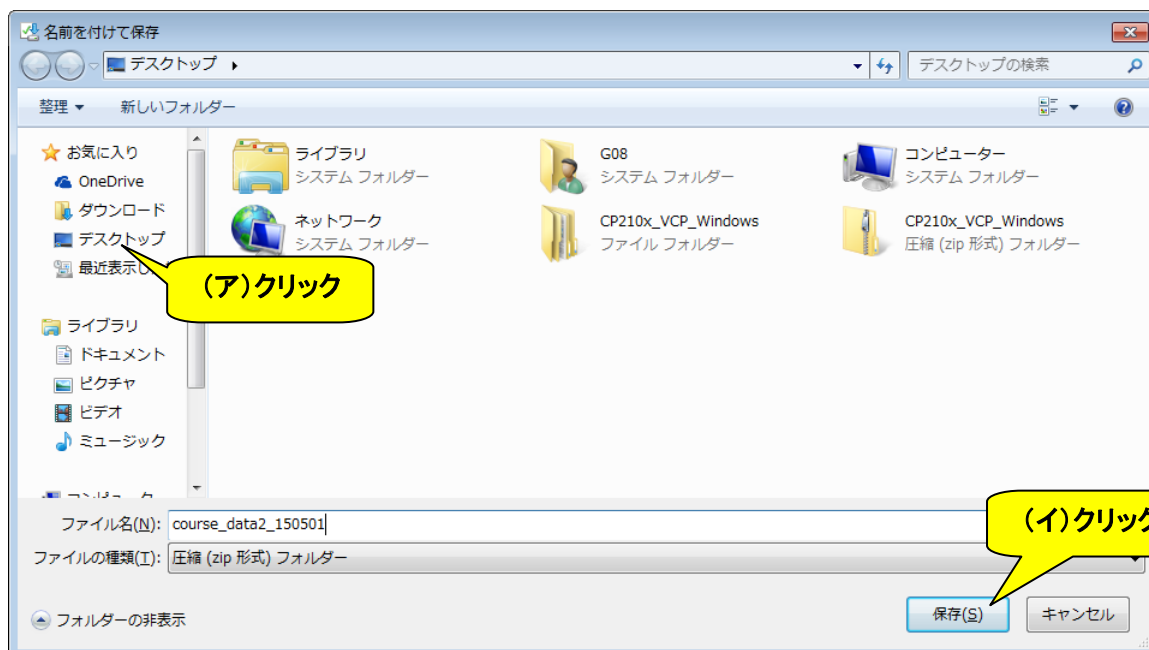
(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチ　スポルト（スポルトプラス）をお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ・ゴルフウォッチ　スポルト（スポルトプラス）関連」の「コースデータダウンロード」をクリックします。

(4) 「コースデータ（グリーンオン・トリニティ/プラス II/ミニ II/ザ・ゴルフウォッチ/ザ・ゴルフペンダント用）」の「ダウンロード」をクリックします。

※　OS やブラウザ（Internet Explorer）のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。

(5) 以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックしてコースデータファイルの保存を行います。

(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

ウインドウ左側に上図のように「デスクトップ」が表示されていない場合は、ウインドウ左下の「フォルダーの参照」をクリックしてください。

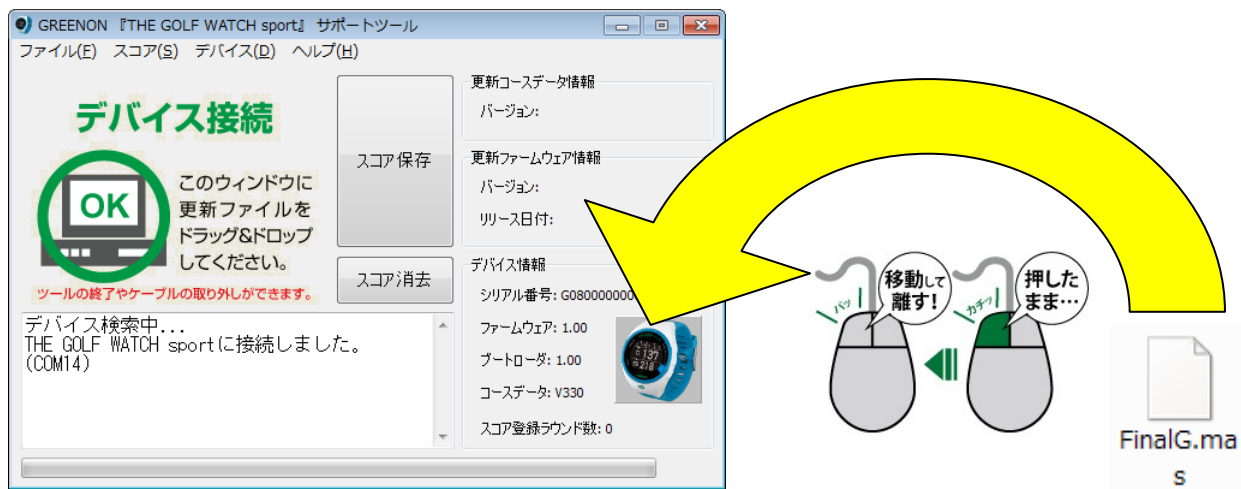
(7) デスクトップに保存されたコースデータ圧縮(ZIP)ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

(8) パソコンと本体を専用充電/通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

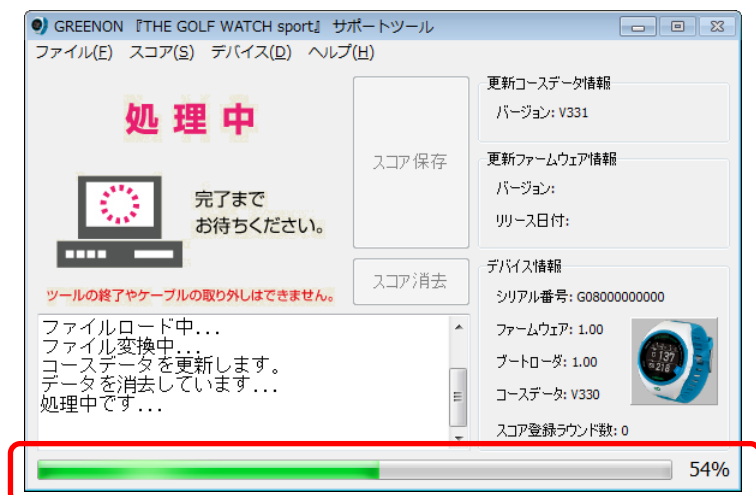
(9) デスクトップ上の、展開されたコースデータフォルダーをダブルクリックして開きます。

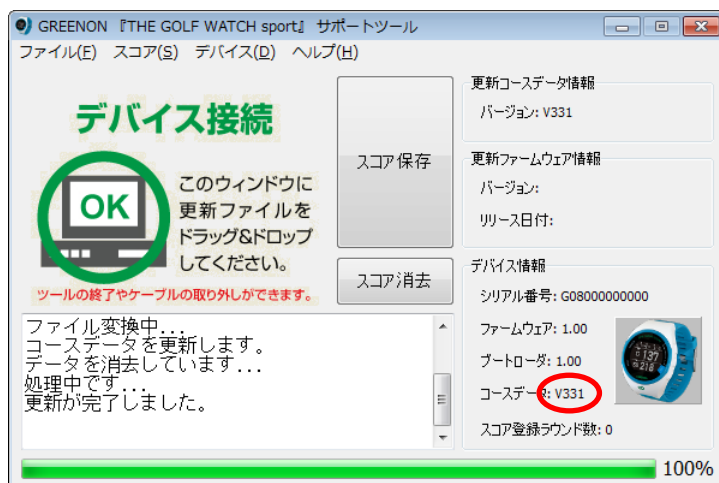
(10)展開されたコースデータフォルダー内の「course_dataYYMMDD」(YYMMDD = コースデータのリリース日付)フォルダーをダブルクリックして開きます。

(11)処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、(10)で開いたフォルダー内の「FinalG.mas」ファイルをサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ず ZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「コースデータ更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダー内の FinalG.mas ファイルを指定することによりコースデータの更新を行うことができます。

(12)コースデータ書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

コースデータの書き込みには、約 10 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

(13)コースデータ更新完了（デバイス情報の「コースデータ」バージョンが更新されます。）

※　コースデータ更新完了後は、デスクトップにあるコースデータの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダーを削除しても問題はありません。

2.6. ファームウェアの更新

以下の手順にて、本体のファームウェアの更新を行います。

※ ファームウェア更新は、本体が十分に充電された状態で行ってください。

(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

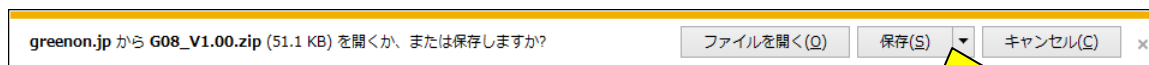
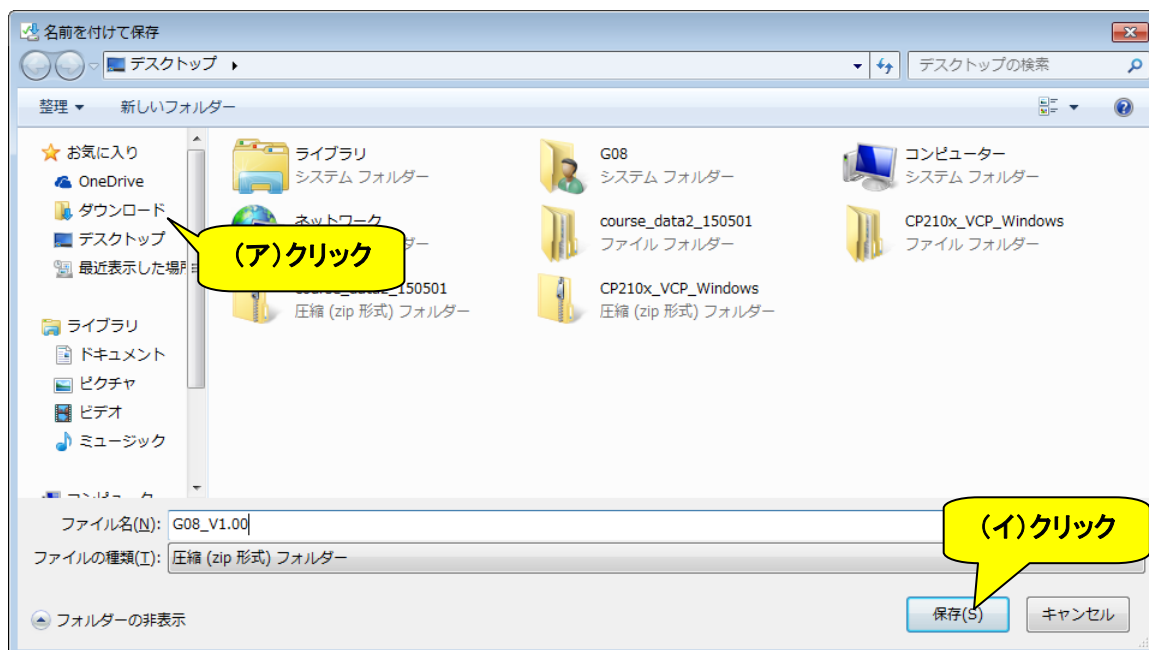
(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチスポルト(スポルトプラス)をお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ・ゴルフウォッチスポルト（スポルトプラス）関連」の「ファームウェア」をクリックします。

※　**更新版のファームウェアが公開されていない場合はクリックしてもダウンロードページは表示されません。**

(4) 「ザ・ゴルフウォッチスポルト（スポルトプラス）のファームウェア」の「ダウンロード」をクリックします。

※　**OS やブラウザ（Internet Explorer）のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。**

(5) 以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックしてファームウェアファイルの保存を行います。

(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

(7) デスクトップに保存されたファームウェア圧縮(ZIP)ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

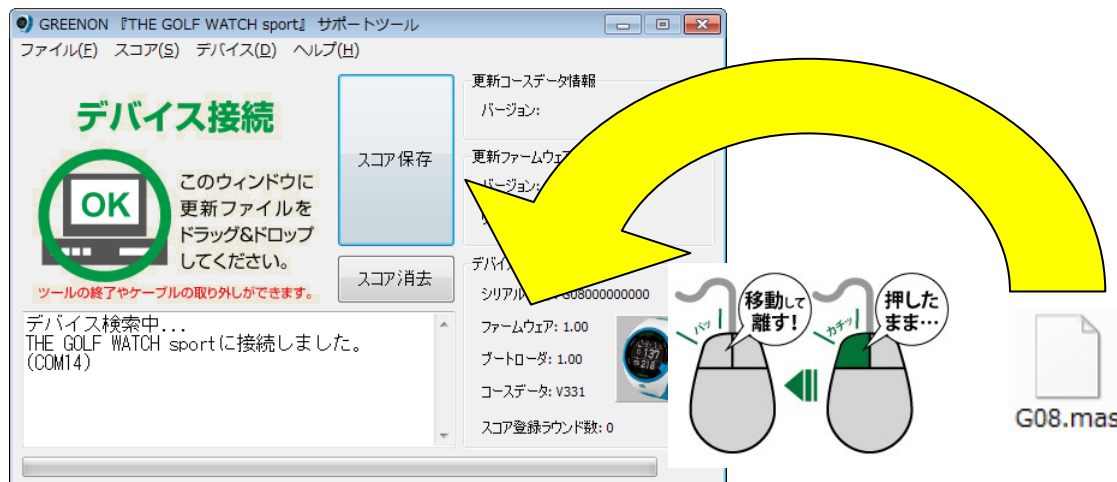
(8) パソコンと本体を専用充電/通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

(9) デスクトップ上の、展開されたファームウェアフォルダーをダブルクリックして開きます。

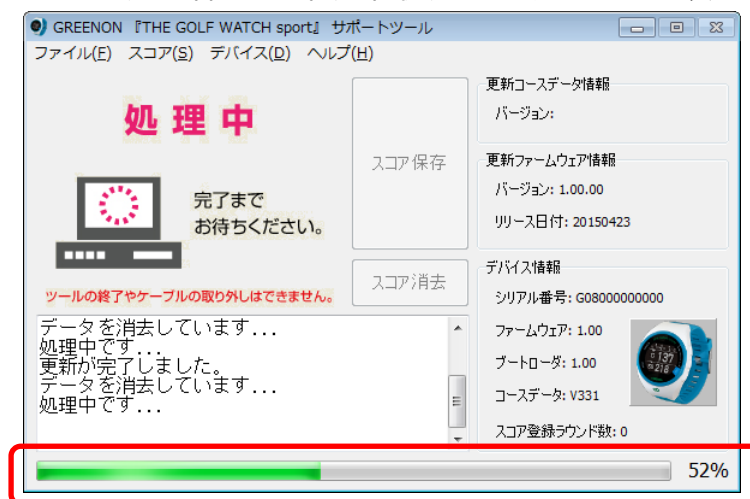
(10)展開されたファームウェアフォルダー内の「G08_VX.XX」(X.XX = ファームウェアのバージョン番号)フォルダー(スポルトプラスの場合は「G08P_VX.XX」フォルダー)をダブルクリックして開きます。

(11)更新手順

1. グリーンオン『ザ･ゴルフウォッチ スポルト』の場合

(ア) 処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、(10)で開いたフォルダー内の「G08.mas」ファイルをサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

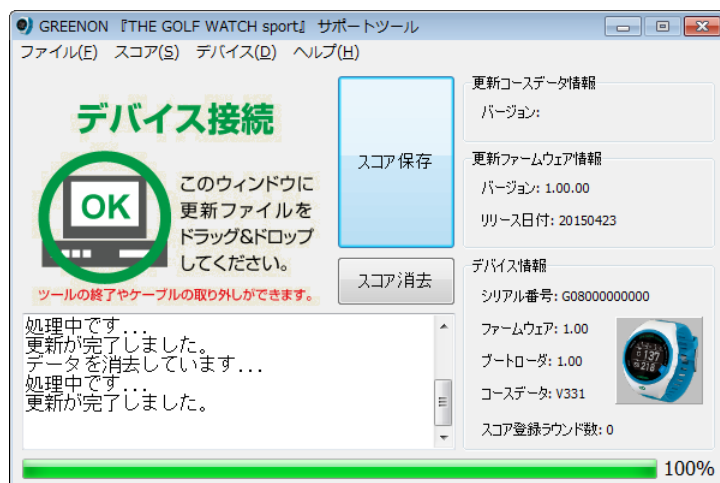
※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ずZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「ファームウェア更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダー内の G08.mas ファイルを指定することによりファームウェアの更新を行うことができます。

(イ) ファームウェア書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

ファームウェアの書き込みには、約 1 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

※ ファームウェア書き込み中は、パソコンと本体のケーブル接続を**絶対に**外さないでください。

（ウ） ファームウェア書き込み完了

（処理状態イメージは以下のように「デバイス接続」状態となります。）

（エ） サポートツールを終了します。

（充電／通信ケーブルは接続したままの状態としてください。）

（オ） 本体の画面が自動的にシステム設定メニュー画面の「ファーム更新」が選択された状態となりますので、OK キーを押します。

※ **ファームウェアの書き込みを行った場合のみ「システム設定」メニュー画面にメニュー項目「ファーム更新」が表示されます。**

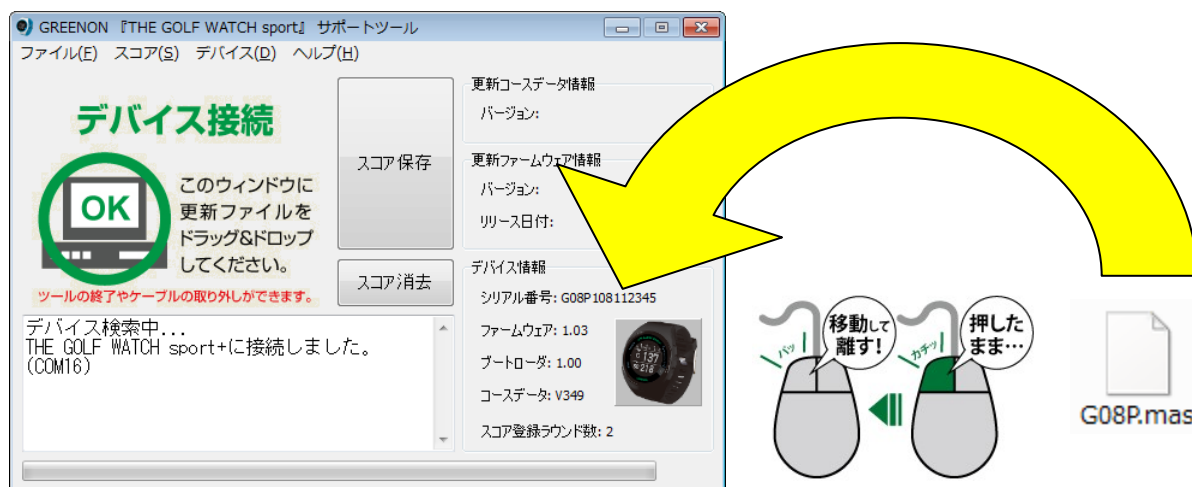
（カ） ファームウェア更新中は、まず画面全体が黒くなり、進行に従って上部から白くなっていきますので、更新完了（画面全体が白くなる）までお待ちください。

※ **ファームウェア更新中は、本体のキー操作やリセットは絶対に行わないでください。**

（キ）ファームウェア更新が完了すると、本体の電源が OFF となります。

ここで本体の電源を ON にすると、日付・時刻情報がリセットされた状態となります。日付・時刻を設定する場合は天空の開けた場所に移動し、時計画面にて MENU キーを押して GPS の受信を開始します。この状態で日付・時刻情報が自動的に設定されるまでお待ちください。

2. グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ スポルトプラス』の場合

(ア) 処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、(10)で開いたフォルダー内の「G08P.mas」ファイルをサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

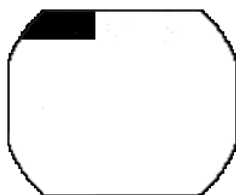
※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ずZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「ファームウェア更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダー内の G08P.mas ファイルを指定することによりファームウェアの更新を行うことができます。

(イ) ファームウェア書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

ファームウェアの書き込みには、約 1 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

※ **ファームウェア書き込み中は、パソコンと本体のケーブル接続を絶対に外さないでください。**

なお、ファームウェア書き込み中は本体の画面は以下のようになりますが、故障ではありません。

（ウ）ファームウェア書き込み完了

（処理状態イメージは以下のように「デバイス未接続」状態となります。）

（エ）サポートツールを終了し、本体をパソコンから取り外します。このとき、本体の電源は OFF となります。

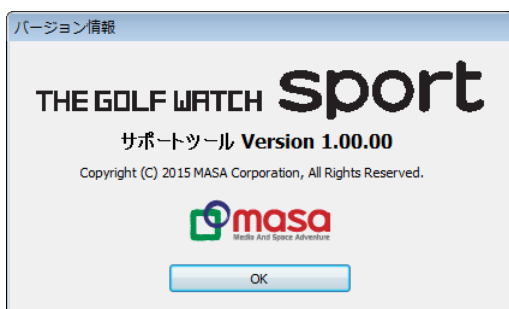
（オ）本体の電源を ON にすると、日付・時刻情報がリセットされた状態となります。日付・時刻を設定する場合は天空の開けた場所に移動し、GPS の受信を開始します。この状態で日付・時刻情報が自動的に設定されるまでお待ちください。

※ ファームウェア更新完了後は、デスクトップにあるファームウェアの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダーを削除しても問題はありません。

2.7.　サポートツールのバージョン確認

サポートツールのバージョンを確認するには、以下の手順にて行います。

(1) ヘルプメニューより「バージョン情報」をクリックします。

(2) クリックすると、バージョン情報ウインドウが表示されます。

バージョン確認は、処理状態イメージが「処理中」以外の場合に行うことができます。

また、バージョン情報ウインドウが表示されている間は、サポートツールのメインウインドウは操作できなくなります。

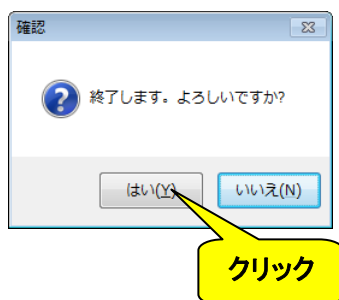
(3) 「OK」ボタンをクリックすると、バージョン情報ウインドウが閉じられます。

2.8. サポートツールの終了

サポートツールを終了するには、以下の手順にて行います。

(1) 閉じるボタンをクリックします。

※ メニューより「ファイル」→「終了」をクリックしてもサポートツールを終了させることができます。

(2) 以下のように確認ダイアログが表示されます。ここで「はい」をクリックするとサポートツールが終了します。

処理状態イメージが「処理中」となっている場合は、終了を含め、すべての操作を行うことができません。このような場合は処理が完了するまでお待ちください。

(3) サポートツールの終了後は、本体を専用充電／通信ケーブルから外すことができます。